

ゼミ活動報告 「小豆島ゼミ合宿1日目」

油野 奈菜

前期のテストも無事に終わり、今年も暑い、熱い夏休みがやって来ました。その夏休みの皮切りと共に今回のゼミ夏合宿が始まりました。今年は香川県の小豆島に2泊3日で宮川先生を始めゼミ生21人での参加でした。事前からチームごとに分かれて行うディベートの準備や、今後していきたい研究発表の資料、また海へ行く用意など、内容が盛り沢山の合宿で皆も楽しみにしていたことと思いま



す。私もりんごちゃんと合宿に向けてのしおりを作成しながら、他己紹介で一人一人のことを思い出して作っていると一層合宿への期待が膨らんでいきました。そんなしおりを配布して、にぎやかな雰囲気の中、バスで大阪を出発です。途中の高松駅で昼食「鯉のたたき御膳」を美味しく頂き、まもなく今回の合宿でお世話になった小豆島ふるさと村に到着です。そしてしばらくして、本日のメインである今後していきたい内容についての研究発表が始まりました。

1期生は卒論の現状報告と、2期生は今後進めていきたい分野におけるテーマの発表とそれを調べたいと思った動機についてなどです。そのことについて宮川先生からアドバイスやそこから派生した新たな視点から意見を頂くことで、今後各自研究を進めていくにあたって、より明確に進めていけるとてもいい機会になりました。そしてまた同時に、周りの皆が今こういう事に興味があるということや、先輩たちと自分達のテーマで似ている所があると気づく、ゼミ内でのお互いの情報交換のよい場にもなったと思います。なので、このことをきっかけにこれから始まる夏休みで、興味を持った分野や内容について知識を深め、自分に考えていきたいです。そしてこのことが、後期からのゼミのさらなる活性化に繋がっていけばいいなと思いました。そして、この後はエンタメ班による楽しいゲームが行われ、初日から勉強にも遊びにも、よい刺激を受け、盛りだくさんな一日となりました。

